

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月13日

上場会社名 株式会社トミタ

上場取引所 東

コード番号 8147 URL http://www.tomitaj.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)富田 稔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 中村 龍二 TEL 03-3765-1219

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		営業利益		経常利	益	親会社株主に 四半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
2024年3月期第2四半期	10, 321	16.8	303	70. 0	487	61.1	296	34. 0		
2023年3月期第2四半期	8, 837	△5.8	178	△4.0	302	△12.6	221	△16.0		

(注)包括利益2024年3月期第2四半期 787百万円 (31.3%) 2023年3月期第2四半期 599百万円 (28.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	57. 19	_
2023年3月期第2四半期	42. 68	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	18, 042	11, 656	62. 8
2023年3月期	18, 172	10, 963	58. 9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 11,339百万円 2023年3月期 10,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2023年3月期	_	0. 00	_	18. 00	18. 00		
2024年3月期	_	0.00					
2024年3月期(予想)			_	19.00	19. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	副	営業和	划益	経常和	刊益	親会社株芸		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	21, 700	7. 4	740	33. 0	810	19. 1	500	8. 0	96. 43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	6, 158, 000株	2023年3月期	6, 158, 000株
2024年3月期2Q	972, 808株	2023年3月期	972, 808株
2024年3月期2Q	5, 185, 192株	2023年3月期2Q	5, 185, 283株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	······ 6
四半期連結損益計算書	······ 6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	g
(継続企業の前提に関する注記)	g
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	g
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	g
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和による経済活動の正常化及び雇用情勢の改善等により、景気は緩やかな回復基調にあるものの、ウクライナ情勢の長期化、世界的な金融引き締め等を背景とした為替変動及び原材料価格・原油価格の高騰、中国の景気減速懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

わが国の工作機械業界は、当第2四半期連結累計期間は、国内は需要が前年同期比24.2%減少、海外でも需要が 前年同期比14.1%減少し、その結果国内外全体の受注額は17.7%減少し7,372億円となりました。

こうした環境下、工作機械を主力取扱商品とする当社グループの受注・売上につきましては、地域ごとに状況は 異なるものの、受注額は設備投資需要の低下により前年同期比減少となりました。一方で、売上高は営業努力及び 長納期化の一部解消等に伴い前年同期比増加となりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は103億2千1百万円(前年同期比16.8%増)、営業利益は3億3百万円(同70.0%増)、経常利益は為替差益の計上等もあり4億8千7百万円(同61.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億9千6百万円(同34.0%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①日本

工作機械メーカー等への搭載品並びに一部の業界での設備投資増加及び長納期化の解消等を主因として売上が増加し、当第2四半期連結累計期間の売上高は62億7千2百万円(前年同期比20.2%増)となり、営業利益は1億2千4百万円(同52.6%増)となりました。

② 北米

自動車メーカー並びに自動車部品メーカー向けの需要増加を主因として売上が増加し、当第2四半期連結累計期間の売上高は18億6千7百万円(前年同期比16.7%増)となり、営業利益は9千7百万円(同74.1%増)となりました。

③アジア

中国等一部地域において需要が減少傾向にあるものの、タイ及びインドを中心として二輪車メーカー向けの売上が増加した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は20億3千6百万円(前年同期比16.1%増)となり、営業利益は6千8百万円(同117.2%増)となりました。

④その他

前年度の自動車メーカー向け設備投資の反動により売上が減少し、当第2四半期連結累計期間の売上高は1億4千5百万円(前年同期比45.7%減)となり、営業利益は0百万円(同94.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が2億2千2百万円減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ1億3千万円減少し、180億4千2百万円となりました。

負債は、電子記録債務が3億4千9百万円減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ8億2千3百万円減少し、63億8千5百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が3億3千4百万円増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ6億9千3百万円増加し、116億5千6百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物は、前年同期比9億1千3百万円増加 し、68億4千9百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少6億6千9百万円などにより2億9千1百万円の支出となりました(前年同期は3億2千9百万円の支出)。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、その他の収入3千4百万円などにより1千3百万円の収入となりました(前年同期は5千8百万円の収入)。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額9千3百万円などにより1億7千8百万円の支出となりました(前年同期は6千1百万円の収入)。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期の連結業績予想につきましては、景気は緩やかな回復基調にあるものの、ウクライナ情勢、 為替変動及び原材料・原油価格の高騰、中国における景気動向など不透明な状況にあることから、現時点では 2023年5月15日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位	:	千円)
-----	---	-----

	•	(単位:十円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 076, 637	6, 854, 104
受取手形	291, 402	505, 386
売掛金	3, 363, 736	3, 243, 310
電子記録債権	1, 215, 047	1, 126, 796
商品	784, 908	726, 335
その他	726, 380	743, 517
流動資産合計	13, 458, 114	13, 199, 451
固定資産		
有形固定資産	1, 099, 066	1, 101, 929
無形固定資産	50, 386	44, 055
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 437, 931	2, 582, 239
投資土地	787, 862	787, 862
その他	352, 969	341, 047
貸倒引当金	△13, 970	$\triangle 14, 254$
投資その他の資産合計	3, 564, 793	3, 696, 895
固定資産合計	4, 714, 245	4, 842, 879
資産合計	18, 172, 360	18, 042, 331
負債の部		, ,
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 714, 331	2, 399, 947
電子記録債務	1, 793, 898	1, 444, 028
短期借入金	247, 821	189, 968
未払法人税等	144, 548	146, 377
賞与引当金	97, 000	64, 800
役員賞与引当金	54, 000	18, 100
その他	635, 205	576, 755
流動負債合計	5, 686, 805	4, 839, 977
固定負債		
長期借入金	75, 048	50, 064
役員退職慰労引当金	318, 772	314, 224
退職給付に係る負債	28, 116	28, 244
その他	1, 100, 397	1, 153, 427
固定負債合計	1, 522, 333	1, 545, 960

		(———· 111)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	397, 500	397, 500
資本剰余金	280, 300	280, 300
利益剰余金	8, 342, 046	8, 545, 233
自己株式	<u>△</u> 453, 480	△453, 480
株主資本合計	8, 566, 366	8, 769, 552
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 329, 540	1, 433, 107
土地再評価差額金	529, 500	529, 500
為替換算調整勘定	273, 128	607, 266
その他の包括利益累計額合計	2, 132, 169	2, 569, 875
非支配株主持分	264, 685	316, 966
純資産合計	10, 963, 221	11, 656, 394
負債純資産合計	18, 172, 360	18, 042, 331

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

	<u> </u>	(単位:十円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	8, 837, 553	10, 321, 972
売上原価	7, 240, 891	8, 519, 160
売上総利益	1, 596, 662	1, 802, 811
販売費及び一般管理費	1, 418, 002	1, 499, 064
営業利益	178, 660	303, 747
営業外収益		
受取利息及び配当金	22, 557	32, 536
仕入割引	7, 250	6, 608
受取賃貸料	44, 127	43, 451
為替差益	62, 005	116, 306
その他	10, 852	11, 560
営業外収益合計	146, 793	210, 465
営業外費用		
支払利息	1, 907	1, 351
不動産賃貸費用	14, 835	15, 487
売上割引	2, 244	1, 431
その他	4, 025	8, 758
営業外費用合計	23, 012	27, 028
経常利益	302, 441	487, 183
特別利益		
固定資産売却益	983	609
投資有価証券売却益	30, 940	
特別利益合計	31, 923	609
特別損失		
投資有価証券売却損	_	7, 457
投資有価証券評価損	16, 424	<u> </u>
特別損失合計	16, 424	7, 457
税金等調整前四半期純利益	317, 939	480, 335
法人税、住民税及び事業税	98, 142	130, 052
法人税等調整額	2, 245	18, 859
法人税等合計	100, 388	148, 912
四半期純利益	217, 551	331, 422
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	△3, 775	34, 902
親会社株主に帰属する四半期純利益	221, 326	296, 519

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(十四・111)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	217, 551	331, 422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41, 800	103, 566
為替換算調整勘定	424, 175	352, 784
その他の包括利益合計	382, 375	456, 351
四半期包括利益	599, 927	787, 773
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	571, 773	734, 225
非支配株主に係る四半期包括利益	28, 153	53, 548

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(本位・111)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	317, 939	480, 335
減価償却費	29, 991	30, 981
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10, 255	△8,655
賞与引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 24,700$	$\triangle 32,200$
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△36, 400	△35, 900
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	_	283
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1, 367	△2, 230
受取利息及び受取配当金	$\triangle 22,557$	△32, 536
支払利息	1, 907	1, 351
為替差損益(△は益)	\triangle 16, 446	△38, 145
投資有価証券売却損益(△は益)	$\triangle 30,940$	7, 457
投資有価証券評価損益 (△は益)	16, 424	_
固定資産除売却損益(△は益)	△983	△609
売上債権の増減額(△は増加)	634, 833	59, 788
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3, 612	94, 940
仕入債務の増減額(△は減少)	$\triangle 967, 156$	△669, 726
前渡金の増減額(△は増加)	△122, 643	$\triangle 27,485$
前受金の増減額(△は減少)	67, 795	△85, 142
未収消費税等の増減額(△は増加)	50, 243	61, 825
その他	$\triangle 106,550$	18, 731
小計	△201, 230	△176, 936
利息及び配当金の受取額	22, 557	32, 536
利息の支払額	△2, 002	△1, 348
法人税等の支払額	<u></u>	△145, 781
営業活動によるキャッシュ・フロー	△329, 981	△291, 529
投資活動によるキャッシュ・フロー		2201, 020
有形固定資産の取得による支出	△11, 453	△17, 837
有形固定資産の売却による収入	1, 353	609
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 9,597$	△10, 003
投資有価証券の売却による収入	42, 000	5, 802
その他	36, 088	34, 902
投資活動によるキャッシュ・フロー	58, 391	13, 473
財務活動によるキャッシュ・フロー	50, 591	15, 475
短期借入金の純増減額(△は減少)	17, 603	△59, 161
思期信八金の純卓版領(△は版タ) 長期借入れによる収入	150,000	△59, 101
長期借入金の返済による支出		^ 24_024
	$\triangle 16,720$	△24, 984
配当金の支払額 非支配株主への配当金の支払額	△88, 149	△93, 333 △1, 267
	$\triangle 1, 158$	△1, 267
財務活動によるキャッシュ・フロー	61, 576	△178, 745
現金及び現金同等物に係る換算差額	331, 946	234, 267
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	121, 932	△222, 533
現金及び現金同等物の期首残高 現金及び現金同等物の四半期末残高	5, 813, 951 5, 935, 884	7, 071, 637 6, 849, 104

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

- I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

報告セグメント			その他	調整額	四半期連結 財務諸表			
	日本	北米	アジア	計	(注) 1	合計	(注) 2	計上額 (注)3
売上高								
外部顧客への売上高	5, 216, 378	1, 599, 724	1, 753, 518	8, 569, 622	267, 931	8, 837, 553	_	8, 837, 553
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1, 273, 101	23, 247	10, 234	1, 306, 583	88, 054	1, 394, 637	△1, 394, 637	_
計	6, 489, 479	1, 622, 972	1, 763, 753	9, 876, 205	355, 986	10, 232, 191	△1, 394, 637	8, 837, 553
セグメント利益	81, 698	56, 056	31, 358	169, 113	11, 525	180, 639	△1,978	178, 660

- (注) 1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。
 - 2. セグメント利益の調整額△1,978千円は、セグメント間取引消去であります。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	ا حاد	調整額	四半期連結 財務諸表	
	日本	北米	アジア	計	(注) 1	合計	(注) 2	計上額 (注)3
売上高								
外部顧客への売上高	6, 272, 661	1, 867, 258	2, 036, 567	10, 176, 487	145, 485	10, 321, 972	_	10, 321, 972
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1, 182, 560	11, 239	8, 645	1, 202, 446	15, 858	1, 218, 304	△1, 218, 304	_
計	7, 455, 222	1, 878, 498	2, 045, 213	11, 378, 934	161, 343	11, 540, 277	△1, 218, 304	10, 321, 972
セグメント利益	124, 669	97, 591	68, 121	290, 382	599	290, 982	12, 765	303, 747

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります
 - 2. セグメント利益の調整額12,765千円は、セグメント間取引消去であります。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
 - 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、「欧州」について量的な重要性が低下したため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。